

# しみん基金・KOBE NEWS

2023年07月 Vol.60

事業名	申請額	投票欄	備考	NO	事業名	申請額
東合連地区支援者のヘルメット	500,000			13	K-ENVプロデュース in Saic Hall	251,000
お話し会「なっこほっこの会」	151,000		★	14	おにぎりお話し会「なっこほっこの会」	500,000
植樹ボランティア養成講座	370,000			15	青年学生支援のためのワークショップ	225,000
歌休 輝	112,000			16	日経アサヒの子どもたちの環境教育	500,000
「未来を考える」	200,000			17	「未来を考える」	100,000
「未来を考える」	300,000			18	「未来を考える」	100,000
「未来を考える」	500,000			19	「未来を考える」	100,000
「未来を考える」	500,000		★	20	「未来を考える」	200,000
設立5周年記念シンポジウム	257,000			21	おやこまつり	
DV被害者支援事業	500,000		★	22	「未来を考える」	
性的被害予防とケア支援講座	431,000			23	「未来を考える」	
「未来を考える」	500,000			24	「未来を考える」	500,000

ともに

歩んだ24年間

しみん基金・こうべ監事  
森田 拓也



2023年07月号

## 認定NPO法人しみん基金・KOBE

発行日2023年07月

〒651-0083 神戸市中央区浜辺通4-1-23-605

[TEL] 078-230-9774 [FAX] 078-230-9786 [MAIL] kikin@stylebuilt.co.jp [HP] stylebuilt.co.jp/kikin

「ともに歩んだ24年間」

しみん基金・こうべ監事

森田 拓也

思い返せば、阪神淡路大震災以降、社会変革の大きなうねりの真つただ中で、神戸市役所、非営利公益セクターを掛け持ちで様々なプロジェクトにかかわれたことは実に感慨深いものがあります。当時の神戸市市民活動支援課にて、NPO黎明期の支援に携わり、また、99年にはタイズ財団など米国NPOの運営を学ぼうということ、サンフランシスコ視察に参加しました。さらに、実践として、しみん基金こうべ設立に参画し、監事に就任することとなりました。また、NPO支援「活動の場の提供」として、サンピアにあった中央区社協の分室を活動拠点として当基金に提供しました。

今般、神戸市の三宮都心再開発のなかで分室の提供も終了し、当基金の拠点は民間ビルに移転したわけですが、長年にわたる場の提供支援も終了し、私自身も高齢となったことを機に、監事を退任させて頂くことと致します。

激動すぎる社会情勢のなか、今後の当基金のさらなる発展を祈念します。

# Shimmyo

## 真如苑

ご寄付いただきました。

### 真如苑様

2020年度より、真如苑様には当基金が管理運営する市民活動応援サイト「つなごう神戸」にバナー掲載の形でご支援をいただいています。さらに2023年度は検討中の新たな事業の準備のためにもご寄付をいただきました。社会情勢に伴って変わる社会課題に対応するためのニーズ調査に深いご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

オンラインITツール講座開催します。

市民活動団体の運営上の2大課題は人材不足と資金不足ですが、ITツールの中には両面を補うことができる機能があります。当基金が立ち上がったころにはなかったクラウドファンディングは資金集めに欠かせないものとなりました。広報にも、使いやすく無料で使えるオンラインデザインツールがあり、Googleフォームは一覧表やアンケート集計を手動で作成する必要がなくなりました。少ない人数で効率的に事業をしていくことが必要な市民活動団体には、このような効果的なITスキルを持った人材が必要です。このような人材は、自宅で空いた時間に少し手伝うだけという関わり方も可能になるため多様な関わり方が可能です。人材不足を補う一助として、市民活動団体向けもしくはこれからボランティアしたい人のためのオンラインITツール講座開催を予定しています。詳細が決まりましたら随時HPやSNSでお知らせします。

今年度も当基金は、デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) の地域/社会貢献活動コンシェルジュ「KIKU:KIKU」事業の相談員として関わっています。またKIITOの行う「神戸で社会貢献活動や地域活動をされているプレゼンターをお迎えし、「300秒」という限られた時間の中でそれぞれの活動について発表いただく、プレゼンテーション交流会」第5回目は今年も、来月からの当基金助成事業公募開始に先立ち、当基金と現在助成中の団体とのトークセッションとして実施します。プレゼンテーション終了後には参加者の方も含めた交流会も予定しています。

300秒  
プレゼンテーション交流会

7/14  
19:00-20:30

神戸の  
市民活動  
とつながる  
KIITO:300  
FARM

| プレゼンター |

認定NPO法人しみん基金・こうべ / NPO法人フェミニストカウンセリング神戸 / 全国災害ボランティア機構  
一般社団法人神戸親子遊び推進協会 / ボランティアグループでいんぷる / リレー・フォー・ライフ・ジャパン・神戸

| 日時 | 2023/7/14 (金) 19:00-20:30 | 場所 | KIITO:300 (神戸市中央区小野浜町 1-4)

| 参加 | 参加無料 | 対象 | 社会貢献活動や地域貢献活動に関心のある方、学生、社会人、シニア、行政職員など

| 主催 | デザイン・クリエイティブセンター神戸 | 共催 | 認定NPO法人しみん基金・こうべ

## 理事就任のご挨拶 諫山 一彦

Isayama Kazuhiko

この度、しみん基金・神戸の監事に就任させていただきました諫山一彦です。前任の森田拓也氏とは現役時代を並べて仕事をした間柄で、阪神淡路大震災の復旧、復興にも共に携わらせていただきました。

しみん基金・神戸とは、現在理事をしているNPO法人ふたば(神戸市立ふたば学舎の指定管理者)に在籍した時からのお付き合いです。特に震災後継続して続けられている「こうべあいウオーク」のゴールとして多くの参加者にぜんざいなどを提供させていただいております。震災からもうすぐ30年。しみん基金・神戸の果たされてきた役割は非常に大きいものがあります。微力ながらお手伝いさせていただきますので、よろしくお願いいたします。



# 2023年度 定期総会報告

6月7日18時より定期総会を実施し、以下の議題について審議を行い、承認されましたのでご報告いたします。

## 2022年度事業報告並びに決算報告(抜粋)

### 1 助成事業

助成事業では、9つの団体に2百48万9千円を助成しました。

しみん基金・こうべ特別賞は神戸大学学生震災救援隊に贈呈しました。第6回黒田裕子賞は不登校や発達障がいの子どもたちとその保護者などに寄り添い続けて25周年を迎えられた「特定非営利活動法人ふおーらいふ」に贈呈しました。

休眠預金活用事業にコミュニティ・サポートセンター神戸とのコンソーシアムで申請しましたが不採択となりました。

### 2 寄附・募金活動

寄附・募金では、百82万9千87円を託していただきました。

こうべあいウオーク2023をオンラインとオフラインのハイブリッドで実施しました。神戸洋藝菓子「ボックスサン」のご協力により、寄付つき商品として販売、年間売り上げの3%が寄付されました。

「Yahoo! ネット募金」で寄付をいただきました。

(有)長崎屋ホワイト急便神戸、(有)神戸国際マーケットと連携し古着チャリティ事業を行いました。

### 3 その他中間支援事業

神戸市との協働協定により、市民活動応援サイト「つなごう神戸」の管理運営を行いました。デザイン・クリエイティブセンター神戸からの委託で、新設されたKIITO:300の運営協力として相談事業や講座事業に関わりました。

## 2023年度事業計画並びに予算(抜粋)

### 1 助成事業

助成事業を例年通り実施いたします。白鶴が春と秋に行う「酒蔵開き」イベントでの有料試飲の売上をご寄付いただき積み立て、予定額に達したら白鶴助成として公募し、六甲の自然保護活動への助成金として活用いたします。

### 2 寄附・募金活動

寄付つき商品や現物寄付を継続いたします。

### 3 その他中間支援事業

つなごう神戸を継続して管理運営いたします。ボランティアプラザ地域づくり事業の助成を得て、ボランティアしたい人、またNPOやボランティアアグリプを対象としたCanva、Googleフォーム、クラウドファンディングなどの講座を実施します。

### 役員選任について

森田拓也監事が退任され、諫山一彦監事が着任されました。

### 基本財産の取り崩しについて

やむを得ない場合に限り、5百万円を上限に基本財産から運用財産委譲り入れることを承認されました。

2023年度収支予算概要	【経常収益】		4,928,420
	受取会費	610,000	
	受取寄附金	2,050,000	
	受取助成金	1,628,400	
	事業収益	640,000	
	その他の収益	20	
	【経常費用】		6,432,396
	事業費		
	人件費	2,258,000	
	その他の経費	3,320,077	
	管理費		
	人件費	544,880	
	その他の経費	219,519	
経常収支差額		△1,413,976	

2022年度収支決算概要	【経常収益】		5,435,857
	受取会費	501,000	
	受取寄附金	1,829,087	
	受取助成金	1,117,000	
	事業収益	820,000	
	その他収益	1,168,770	
	【経常費用】		7,489,542
	事業費		
	人件費	2,255,933	
	その他経費	4,242,139	
	管理費		
	人件費	563,982	
	その他経費	427,488	
当期経常増減額		△2,053,685	
【経常外収益】		170	
当期正味財産増減額		△2,053,515	
前期繰越正味財産		20,239,697	
次期繰越正味財産額		18,186,182	

## 28年目のひらり言

私は今、中東のとある国に滞在している。もちろんイスラム教国家だ。日中の気温は既に40℃を超え、湿度も高い。屋外が暑すぎることも一因なのかもしれないが、ショッピングモール等のエアコンのよく効いた室内にもホームレス的な人を見かけたことがない。その理由は、イスラム教の教えにある五行の一つ、喜捨によるものと考えられる。喜捨とは寄付に似ているが、義務的な喜捨（ザガード）と自発的な喜捨（サダカ）にわかれる。ザガードは税金として徴収され、生活困窮者や貧困層に配分される制度で、ある一定以上の所得を得ている人たちは喜捨の義務を負う。勿論、人だけではなく、企業も同様に喜捨の義務を負う。

人も企業もザガードだけではなく、積極的にサダカを行い、学校の建設や子どもの教育などに寄与している。宗教的な側面を持った寄付形態ではあるが、こういった社会貢献の形もあるという事を知り、日本の寄付文化の現状と比較して、また考えさせられてしまった。

しみん基金・こうべ 専務理事

瀬戸口 仁三郎

※当基金へのご寄付と賛助会費は税制優遇の対象です

# 「しみん基金・こうべ」の運営を支えて下さる 賛助会員と寄付を募集しています。

**個人会員 年間 3千円 / 団体会員 年間 1万円**

お申し込みは電話・ファクス・メールなどで、ご連絡いただくか、HPをご参照ください。

郵便振替 00990 - 5 - 157334  
口座名義 「しみん基金・こうべ」

三井住友銀行三宮支店 普通 8840183  
近畿労働金庫神戸支店 普通 4161854  
みなど銀行本店営業部 普通 1969895  
口座名義 「特定非営利活動法人しみん基金・こうべ」

会員数とご寄付のご報告（2023年6月末）

正会員 個人27名 3団体  
賛助会員 個人43名 7団体

寄付・募金合計金額 61万3百65円

寄付者・募金一覧（敬称略・順不同）

飛田雄一、中島秀男、沓澤正明、安原武志、  
瀬戸口延恵、大崎育代、中山広隆、山口聡子、  
高田佳代子、諫山一彦、  
（株）フルハウス技研、（有）神戸国際マーケット、  
ヤフービジネスサービス、（有）ボック、  
芦屋西ノ宮市民法律事務所

（2023年3月～2023年6月）  
※皆様方からの貴重なご厚志に深謝申し上げます。

※ご寄付、会費納入は、クレジット決済も  
ご利用頂けますのでご利用ください。

当基金ホームページの「クレジットサポーター」からアクセスできます！

## 編集後記

28回目の1・17が過ぎました。今年もあいウオークへのご寄付ありがとうございました。ウクライナやトルコなど胸が塞がる映像を見ることが多いこの頃です。全ての人に暖かな春が来るように願って自分にできることをするしかないですが…（と）